



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月8日

上場会社名 サンワテクノ株式会社
 コード番号 8137 URL <https://www.sunwa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 花山 一八
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5202-4011

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	137,943	5.1	1,846	45.8	2,144	40.9	1,341	49.0
2019年3月期	145,410	0.9	3,410	17.5	3,627	16.6	2,628	14.8

(注) 包括利益 2020年3月期 627百万円 (49.9%) 2019年3月期 1,253百万円 (73.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	84.11		4.2	2.9	1.3
2019年3月期	164.08		8.8	4.8	2.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	71,738	31,726	44.2	2,010.98
2019年3月期	74,114	31,944	43.1	1,991.19

(参考) 自己資本 2020年3月期 31,726百万円 2019年3月期 31,944百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,238	200	945	11,568
2019年3月期	1,636	153	28	9,521

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		17.00		17.00	34.00	545	20.7	1.7
2020年3月期		17.00		17.00	34.00	540	40.4	1.7
2021年3月期(予想)		17.00		17.00	34.00			

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	70,000	3.5	750	17.6	800	22.8	500	27.5	31.69

(注) 通期連結業績予想については、新型コロナウイルス感染拡大が経営成績に与える影響が不透明であり、現時点において適正かつ合理的な算定が困難であることから、未定としております。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	16,044,000 株	2019年3月期	16,044,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	267,144 株	2019年3月期	1,022 株
期中平均株式数	2020年3月期	15,948,981 株	2019年3月期	16,019,256 株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	110,335	4.9	1,286	33.6	1,608	27.5	1,002	37.7
2019年3月期	115,993	0.9	1,937	17.7	2,218	14.2	1,609	6.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	62.84	
2019年3月期	100.47	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2020年3月期	59,187	24,237	24,237	24,677	40.9	1,536.24	1,538.19	
2019年3月期	60,960	24,677	24,677	24,677	40.5	1,538.19	1,538.19	

(参考) 自己資本 2020年3月期 24,237百万円 2019年3月期 24,677百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

2. 当社は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により当連結会計年度のアナリスト向け説明会は中止いたします。決算説明資料については、2020年5月15日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の異動	15
(2) 仕入、受注及び販売の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、通商問題を巡る動向、中国経済の動向、英国のEU離脱問題等の海外経済の動向や金融資本市場の変動、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、依然として景気の先行きは不透明な状態で推移いたしました。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、米中貿易摩擦の長期化等により政治・政策要因の不透明感が継続したことに加え、年度末に発生した新型コロナウイルス感染拡大の影響により、引き続き製造業各社の設備投資に対する姿勢は慎重に推移いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,379億43百万円（前年同期比5.1%減）、営業利益18億46百万円（前年同期比45.8%減）、経常利益21億44百万円（前年同期比40.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益13億41百万円（前年同期比49.0%減）となり、前年同期を下回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、産業機械業界向けの電機品の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は211億37百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

[電子部門]

電子部門では、自動車関連搭載向けの電子部品の販売は増加いたしました。アミューズメント業界向けの電子部品の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は1,064億円（前年同期比2.7%減）となりました。

[機械部門]

機械部門では、FPD（フラットパネルディスプレイ）関連業界向けの搬送装置機器の販売は増加いたしました。産業機械業界向けの設備機器の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は104億4百万円（前年同期比9.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

自動車関連搭載向けの電子部品、FPD関連業界向けの搬送装置機器の販売は増加いたしました。産業機械業界向けの電機品及び設備機器、アミューズメント業界向けの電子部品の販売が減少いたしました。この結果、売上高1,103億35百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益12億85百万円（前年同期比33.7%減）となりました。

② アジア

アジア地域では、産業機械業界向けの電機品及び電子部品の販売が減少いたしました。この結果、売上高344億54百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益5億92百万円（前年同期比51.0%減）となりました。

③ 欧米

欧米では、産業機械業界向けの電子部品の販売及び有機EL関連業界向けの電機品の販売が減少いたしました。この結果、売上高63億98百万円（前年同期比20.9%減）、営業損失84百万円（前年同期は営業利益2億54百万円）となりました。

④ その他

売上高は13億96百万円（前年同期比19.5%減）、営業利益7百万円（前年同期比123.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は717億38百万円となり前連結会計年度末に比べ23億75百万円減少しました。受取手形及び売掛金の減少が主な要因であります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は400億11百万円となり前連結会計年度末に比べ21億58百万円減少しました。支払手形及び買掛金、電子記録債務の減少が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は317億26百万円となり前連結会計年度末に比べ2億17百万円減少しました。自己株式の増加が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ20億47百万円増加し、当連結会計年度末には115億68百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は32億38百万円(前年同期比97.9%増)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益(20億89百万円)、売上債権の減少(23億4百万円)、たな卸資産の減少(10億20百万円)等による増加がある一方で、仕入債務の減少(22億40百万円)等により一部減少したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2億円(前年同期比30.2%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出(77百万円)、投資有価証券の取得による支出(44百万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は9億45百万円(前年同期は28百万円の取得)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出(2億99百万円)、配当金の支払(5億45百万円)等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	40.2	36.5	36.2	43.1	44.2
時価ベースの自己資本比率(%)	18.4	24.1	33.9	18.7	17.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	—	285.3	—	409.7	207.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	40.1	—	16.4	44.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、次世代通信規格「5G」の商用化に伴う半導体関連業界の受注回復が期待されます。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、景況に関する先行きは不透明な状況が続くと見込まれます。

このような情勢のもと、当社グループでは引き続き第10次中期経営計画「NEXT 1800」の重点施策を推し進め、業績の拡大と収益性の向上に努めてまいります。

通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大が経営成績に与える影響が不透明であり、現時点において適正かつ合理的な算定が困難であることから、未定としております。

また、2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想は以下のとおりであります。

売上高	70,000百万円
営業利益	750百万円
経常利益	800百万円

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、業績の進展状況及び経営環境等を総合的に勘案し、安定的かつ継続的な利益還元を行ってゆくことを基本方針としております。

内部留保につきましては、中長期的な視点に立ち、事業環境の急激な変動に対応出来る企業体質の確立と、海外展開、環境問題、品質管理への対応など将来の積極的な事業展開に対し柔軟に対応するため経営基盤の強化を図ってゆく方針であります。

当期の利益配当金につきましては、2020年5月8日開催の取締役会決議により、期末配当を1株当たり17円とし、中間配当(1株当たり17円)と合わせ、年間配当34円とさせていただきます。また、次期の利益配当金につきましては、1株当たり34円(うち中間配当17円)を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,005	12,052
受取手形及び売掛金	37,050	34,715
電子記録債権	5,206	5,123
商品及び製品	11,072	10,019
仕掛品	15	0
その他	989	920
貸倒引当金	△131	△117
流動資産合計	64,209	62,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,770	1,777
減価償却累計額	△1,132	△1,177
建物及び構築物(純額)	637	600
土地	1,807	1,777
リース資産	480	529
減価償却累計額	△201	△299
リース資産(純額)	278	230
その他	496	536
減価償却累計額	△359	△385
その他(純額)	137	151
有形固定資産合計	2,861	2,759
無形固定資産		
その他	143	193
無形固定資産合計	143	193
投資その他の資産		
投資有価証券	5,679	4,854
繰延税金資産	28	12
その他	1,283	1,423
貸倒引当金	△90	△217
投資その他の資産合計	6,900	6,072
固定資産合計	9,905	9,024
資産合計	74,114	71,738

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,227	16,043
電子記録債務	14,200	13,065
短期借入金	3,205	3,809
1年内返済予定の長期借入金	600	—
リース債務	102	106
未払法人税等	175	521
未払費用	1,144	1,165
その他	544	690
流動負債合計	37,199	35,402
固定負債		
長期借入金	2,900	2,900
リース債務	202	142
繰延税金負債	667	323
長期未払金	226	226
役員退職慰労引当金	85	94
退職給付に係る負債	887	921
固定負債合計	4,970	4,608
負債合計	42,169	40,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,727	3,727
資本剰余金	3,548	3,548
利益剰余金	21,781	22,577
自己株式	△0	△300
株主資本合計	29,056	29,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,675	2,079
為替換算調整勘定	212	95
その他の包括利益累計額合計	2,888	2,174
純資産合計	31,944	31,726
負債純資産合計	74,114	71,738

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	145,410	137,943
売上原価	129,092	123,521
売上総利益	16,318	14,421
販売費及び一般管理費	12,908	12,574
営業利益	3,410	1,846
営業外収益		
受取利息	19	15
受取配当金	104	115
仕入割引	64	60
受取家賃	131	132
補助金収入	70	47
その他	81	96
営業外収益合計	471	466
営業外費用		
支払利息	97	73
株式交付費	19	—
売上債権売却損	41	30
為替差損	55	50
その他	39	13
営業外費用合計	253	168
経常利益	3,627	2,144
特別利益		
固定資産売却益	4	—
投資有価証券売却益	—	75
特別利益合計	4	75
特別損失		
固定資産売却損	35	—
投資有価証券評価損	10	—
貸倒引当金繰入額	—	130
特別損失合計	46	130
税金等調整前当期純利益	3,585	2,089
法人税、住民税及び事業税	789	820
法人税等調整額	167	△72
法人税等合計	957	748
当期純利益	2,628	1,341
親会社株主に帰属する当期純利益	2,628	1,341

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	2,628	1,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△990	△595
為替換算調整勘定	△383	△117
その他の包括利益合計	△1,374	△713
包括利益	1,253	627
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,253	627
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,553	1,958	19,647	△428	23,731
当期変動額					
新株の発行	1,174	1,171			2,345
剰余金の配当			△494		△494
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,628		2,628
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		418		427	845
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,174	1,590	2,134	427	5,325
当期末残高	3,727	3,548	21,781	△0	29,056

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,665	596	4,262	27,993
当期変動額				
新株の発行				2,345
剰余金の配当				△494
親会社株主に帰属する 当期純利益				2,628
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				845
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△990	△383	△1,374	△1,374
当期変動額合計	△990	△383	△1,374	3,950
当期末残高	2,675	212	2,888	31,944

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,727	3,548	21,781	△0	29,056
当期変動額					
剰余金の配当			△545		△545
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,341		1,341
自己株式の取得				△299	△299
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	795	△299	495
当期末残高	3,727	3,548	22,577	△300	29,552

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,675	212	2,888	31,944
当期変動額				
剰余金の配当				△545
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,341
自己株式の取得				△299
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△595	△117	△713	△713
当期変動額合計	△595	△117	△713	△217
当期末残高	2,079	95	2,174	31,726

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,585	2,089
減価償却費	303	350
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14	34
貸倒引当金の増減額(△は減少)	42	111
受取利息及び受取配当金	△123	△130
支払利息	97	73
為替差損益(△は益)	13	△0
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△75
投資有価証券評価損益(△は益)	10	—
有形固定資産売却損益(△は益)	31	—
売上債権の増減額(△は増加)	3,331	2,304
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,111	1,020
その他の資産の増減額(△は増加)	58	56
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,479	△2,240
未払消費税等の増減額(△は減少)	1	31
その他の負債の増減額(△は減少)	△581	144
その他	△386	△121
小計	2,807	3,649
利息及び配当金の受取額	123	130
利息の支払額	△100	△72
法人税等の支払額	△1,194	△468
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,636	3,238
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△87	△77
有形固定資産の売却による収入	141	30
投資有価証券の取得による支出	△39	△44
投資有価証券の売却による収入	—	85
その他	△168	△193
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153	△200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,337	619
長期借入金の返済による支出	△1,200	△600
リース債務の返済による支出	△110	△119
株式の発行による収入	2,325	—
自己株式の取得による支出	△0	△299
自己株式の処分による収入	845	—
配当金の支払額	△494	△545
財務活動によるキャッシュ・フロー	28	△945
現金及び現金同等物に係る換算差額	△103	△45
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,408	2,047
現金及び現金同等物の期首残高	8,112	9,521
現金及び現金同等物の期末残高	9,521	11,568

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に電機部門・電子部門・機械部門の各取扱製品の販売を主たる業務としており、国内においては当社が、海外においてはアジア、欧米の各地域の現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案しておりますが、経済的特徴・製品そして市場等の類似性を勘案し、地域ごとに集約して、「日本」、「アジア」及び「欧米」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、電動機、制御装置、産業用ロボット、電子機器及び部品、産業用機械、工業計器及び計装類の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	連結 財務諸表 計上額 (注) 4
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	104,427	34,050	6,051	144,528	881	145,410	—	145,410
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,565	3,138	2,033	16,737	851	17,589	△17,589	—
計	115,993	37,188	8,084	161,266	1,733	163,000	△17,589	145,410
セグメント利益	1,939	1,208	254	3,402	3	3,405	4	3,410
セグメント資産	60,967	15,012	2,962	78,942	819	79,761	△5,647	74,114
その他の項目								
減価償却費	264	26	9	300	2	303	—	303
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	254	20	5	280	—	280	—	280

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4百万円には、セグメント間取引消去24百万円及び棚卸資産の調整額△19百万円が含まれております。

3. セグメント資産の調整額△5,647百万円は、セグメント間債権・債務の相殺消去等であります。

4. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	連結 財務諸表 計上額 (注) 4
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	100,938	30,511	5,524	136,975	967	137,943	—	137,943
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,396	3,942	873	14,212	428	14,641	△14,641	—
計	110,335	34,454	6,398	151,188	1,396	152,584	△14,641	137,943
セグメント利益又は損 失(△)	1,285	592	△84	1,792	7	1,800	46	1,846
セグメント資産	59,230	14,535	2,329	76,095	797	76,892	△5,154	71,738
その他の項目								
減価償却費	297	42	8	347	2	350	—	350
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	156	105	2	264	2	266	—	266

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額46百万円には、セグメント間取引消去30百万円及び棚卸資産の調整額16百万円が含まれております。

3. セグメント資産の調整額△5,154百万円は、セグメント間債権・債務の相殺消去等であります。

4. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	電機部門	電子部門	機械部門	合計
外部顧客への売上高	24,569	109,370	11,470	145,410

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア (中国除く)	その他	合計
105,828	24,070	9,051	6,460	145,410

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

各顧客への売上高が、連結損益計算書の売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	電機部門	電子部門	機械部門	合計
外部顧客への売上高	21,137	106,400	10,404	137,943

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア (中国除く)	その他	合計
102,223	21,263	8,358	6,097	137,943

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

各顧客への売上高が、連結損益計算書の売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

- c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報
該当事項はありません。
- d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
該当事項はありません。
- e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,991.19円	2,010.98円
1株当たり当期純利益	164.08円	84.11円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,628	1,341
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,628	1,341
期中平均株式数(千株)	16,019	15,948

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

役員の異動につきましては、2020年4月23日付「役員等の人事異動および組織変更に関するお知らせ」にて既に発表済みであります。

(2) 仕入、受注及び販売の状況

①商品仕入実績

当連結会計年度の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	94,419	94.2
アジア (百万円)	23,815	92.5
欧米 (百万円)	3,521	103.5
報告セグメント計 (百万円)	121,756	94.1
その他 (百万円)	695	103.5
合計 (百万円)	122,452	94.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

当連結会計年度の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	100,271	97.3	16,026	96.0
アジア	30,261	90.1	7,242	96.7
欧米	4,797	76.7	828	53.2
報告セグメント計	135,329	94.7	24,097	93.6
その他	905	94.8	240	79.7
合計	136,235	94.7	24,338	93.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	100,938	96.7
アジア (百万円)	30,511	89.6
欧米 (百万円)	5,524	91.3
報告セグメント計 (百万円)	136,975	94.8
その他 (百万円)	967	109.7
合計 (百万円)	137,943	94.9

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。